## 第三回 羽田再拡張D滑走路建設工事山砂安全連絡会 議事概要

日 時 平成19年3月7日(水) 自:14時00分 至:15時30分

場 所 千葉県教育会館本館3階303会議室

## 1. 議事

- (1) 山砂運搬計画について
  - ① 運搬方法について
  - ② 沿道対策について
- (2) その他

## (議事結果)

山砂運搬計画(ストック時)について了承される。

(主な質疑・意見等)

- ◎ 山砂運搬計画(案)について
  - ※ 資料で日曜日は運搬中止とあるが、GW等の長期休暇はどう考えているか? (千葉県警)
    - → GWや夏季休暇(お盆)等の休暇期間については、実施する予定にしています。
  - ※ 通勤時間帯の対応は、考えているか。(千葉県)
    - + 現時点では、ストック時の1ヵ月間は試行という事で運搬し、その中で次のステップ を検討させていただきたい。
- ◎ 山砂運搬経路図(案)について
  - ※ まもなく山砂事業者との契約が行われると聞いているが、契約が成された段階ではどうなるのか。土砂運搬適正化対策要綱に基づくボリュームや運搬計画の整合性は、どう考えているのか。(千葉県)
    - サ 契約は、現在進行中です。運搬計画の整合性については、本工事に向けての契約を踏まえて改めて運搬計画を作成します。
  - ※ 山が偏った場合は、他のルートを通らずにルートが偏る可能性はあるのか。(千葉県)
    - サ JVとしては、契約は山砂販売会社と行います。販売会社が山と契約するので、ほぼ 全域から一様に調達できると考えています。山砂は地域によってその性状が決まるこ とから、山砂の性状の調査を事前に行った上で割り付けをしているので、基本的に大 きく変わることはありません。何れにしても、ストック時の状況を踏まえた上で本工 事も出荷することになり、基本的流れは変わりません。
    - + 土砂運搬適正化対策要綱に基づく事前協議は、今回の計画に基づき行います。本格着 工段階のルート及び台数は、今回の計画で様子を見る事にさせていただきます。着工 の時期が不明確で、いつからという事はこの場で回答できない状況ですが、本格着工 に向けた準備の会合は、引き続き持たせていただきたい。

- ◎ 交通安全対策(案)について
  - ※ 看板は、占用許可が必要であるので留意が必要である。また、看板を設置した事で見通 しが悪くなる懸念もある。手続きは、しっかりやってほしい。(千葉県)
    - + 全ての場所を踏査していますが、道路管理者と調整します。
- ◎ 問い合わせ情報処理規則(案)について
  - ※ 道路関係の臨港道路を使用するので、木更津港湾、千葉港湾も合わせて入れたほうが良い。(**千葉県**)
  - ※ 日曜日の運搬しない時は常駐しないとあるが、日曜日の昼に苦情が来たとき、コールセンターでの応急処置等についてどのような対応を考えているのか。(**千葉県**)
    - + 日曜日は、運搬全般についての苦情、環境に関する苦情と想定していますが、日曜日に緊急を要する内容の連絡があった場合は、対応できる体制とします。
    - サ 道路に関して緊急を要する場合の行動のあり方については、今後、道路管理者と協議 しながら進めていきます。
  - ※ 緊急時の連絡体制について、通常時の流れと緊急時とでは状況が異なる。人命に関わる 時はどう対応するのか。相談窓口で緊急性があるか否かの仕訳を行うのか。(**千葉県**)
    - → 交通事故等の緊急を要する内容については、重要なパートと認識しています。相談窓口もしっかり体制を組んでやっていきます。今後、状況に応じて修正していきたいと思います。

## ◎ その他

- ※ 前回の会議でお願いした採取後の緑化対応を、再度お願いします。また、前回も話したが、販売会社と地元会社と契約を結ぶが、価格について厳しい事になると運搬の回数を稼ぐ為にスピードを出す等安全面が心配されるので契約の際には配慮して欲しい。また、計画の中で車の延べ台数を算定されており、全体を通すとかなりの台数になるかと思うが、総数の見通しをたてているのか。台数が少なくなると、1日の回数を稼ぐ為にスピードを出して運搬することも考えられる。現況を知りたい。(千葉県)
  - + 契約単価の問題は民対民の問題であり、JVとしては双方の納得する価格で、市場価格に見合った契約となります。数量及び運搬回数を稼ぐ為にと言われましたが、それを排除するために本連絡会においてルールを確立しているので、ルールを守れないダンプは走れません。必要なダンプ台数の用意が出来る販売業者とJVが、契約をします。県外ナンバーであっても、ダンプカー協会に加盟し、ルールを遵守できるダンプカーを運行させます。契約の中で徹底していきます。
- ※ (別途配布「県による事前調査結果 (速報値)」に基づき説明。) 現状を十分把握して、 対応を図っていただきたい。また、事務局には確認のため、県の調査と別に調査をして いただき十分な対応をお願いしたい。(千葉県)
  - サ モニタリングについては、当方もしっかりやっていきます。
- ※ 相談窓口の電話番号について、地元住民へのお知らせは看板、チラシに掲載するとあるが、出来れば J V のホームページ、国交省のホームページに掲載して欲しい。(**千葉県警**) \* ホームページに関しては、現在準備中で運搬前までには掲載します。

- ※ 稼動させる時間帯として6時積込み開始、18時積込み終了とあるが、途中狭い場所があり、ダンプが過積載をしているという苦情があるのが現状である。行楽シーズンを控え、当署管内は、潮干狩りが始まるので特に県外の車への対応が懸念される。季節に応じて日が延びるが、今後時間に関しても、季節に応じた弾力的な見直しを行って欲しい。(千葉県警)
  - + 当初、日の出~日没で運搬時間を設定していましたが、不明確であるとの意見をいただき、積み込み開始6時、積み込み終了18時に決めさせていただいた経緯があります。ただし、本工事は、期間が長いので状況に応じて対応して行く必要があると考えています。特に、潮干狩りの時期では同じ日曜日でも潮の干満で状況が違うので、状況に合わせた対応が必要だと考えています。
- ※ 国道県道にアクセスする道が非常に狭いため、夏休み中の安全対策について、子供を守る観点から検討して欲しい。また、冬場は、夜の7時8時は暗いので、季節を考慮して十分検討して欲しい。事故のないようにしてほしい。(千葉県警)
  - ・ 薄暮時の事故が多いのは当局から指摘を受けており、ダンプカー協会に指導しています。交通安全については、さらに徹底教育していきます。
- ※ 実際はダンプにかかる事故はあまりないが、運搬期間が3年もあるので、十分注意して 欲しい。(千葉県警)
  - ・ 運搬時間は、6~19時を原則としていますが、季節に応じたフレキシブルな対応が可能が検討してまいりたい。
- ※ 行楽シーズンは県外の車は、抜け道を通るので事故に注意して欲しい。(千葉県警)
  - サ ルート外走行の禁止については、指導を徹底してまいりたい。
- ※ 本連絡会では、山砂関係の議論をしている。全体工程が見えないので、今後の状況が必ずしも把握できない。漁業補償交渉が妥結しないと開始時期がわからないのは理解できるが、工期を説明して欲しい。(**千葉県**)
  - ・ 着手時期が明らかになった時点で、説明させていただきたい。
- ※ 現在の議論はストック時のものと考える。ストックが終わってから、本格稼動で間違いないか。(千葉県)
  - 対めは、ストックとの考えで間違いありません。ただし、漁業補償交渉次第では対応 ぶりが異なる可能性があるので、その際には必ず事前に状況説明させていただきます。
- ※ 今回の連絡会で取り決めた事に関して、国と県にて協定書を結びたい。この協定書は、 運搬計画の遵守と違反した際のペナルティ(工事ストップ)等を約束したい。この場に おいて協定を結ぶことをご了承いただきたい。(千葉県)